



第24期通期 決算補足資料

連結BS (資産)

(単位：千円)	FY2022/6		FY2023/6	
	期末	期末	増減	
流動資産	1,124,120	675,289	-448,831	
(主な増減項目)				
現金及び預金	460,508	155,662	-304,845	
売掛金	237,344	19,607	-217,737	
未収入金	1,243	407,265	406,022	
未収消費税	140,639	46,118	-94,521	
未収還付法人税等	217,481	12,624	-204,857	
固定資産	1,735,218	1,069,174	-666,044	
有形固定資産	11,277	0	-11,277	
無形固定資産	23,103	0	-23,103	
投資その他の資産	1,700,838	1,069,174	-631,663	
(主な増減項目)				
差入保証金	175,532	9,312	-166,219	
長期預け金	726,148	-	-726,148	
資産合計	2,859,339	1,744,463	-1,114,876	

■ 流動資産

- 現金及び預金
 - 営業活動によるキャッシュ・フロー：△523百万円
 - 投資活動によるキャッシュ・フロー：60百万円
 - 財務活動によるキャッシュ・フロー：459百万円
 - アップライツの連結除外による減少 293百万円
- 売掛金
 - アップライツ連結除外の影響等
- 未収入金
 - 株主割当の新株予約権6月行使分（407百万円）
- 未収消費税、未収還付法人税等
 - 還付金の入金による減少

■ 固定資産

- 差入保証金
 - オフィス移転に伴う減少等
- 長期預け金
 - アップライツ連結除外の影響（貸倒引当金を363百万円計上していたため、実質減少額は貸倒引当金控除後の363百万円）

連結BS（負債・純資産）

	FY2022/6	FY2023/6	
(単位：千円)	期末	期末	増減
流動負債	1,958,361	1,843,026	-115,335
(主な増減項目)			
買掛金	377,541	8,484	-369,057
短期借入金	-	460,000	460,000
特別調査費用引当金	99,337	-	-99,337
資産除去債務	101,200	-	-101,200
固定負債	41,410	-	-41,410
負債合計	1,999,771	1,843,026	-156,745
株主資本合計	587,956	-71,146	-659,103
その他の包括利益累計額	-15,736	-27,416	-11,679
非支配株主持分	287,347	-	-287,347
純資産合計	859,567	-98,562	-958,130
負債純資産合計	2,859,339	1,744,463	-1,114,876

■ 流動資産

- ・買掛金
アップライツ連結除外の影響等
- ・短期借入金
OKWにて新規借入実施による増加
- ・特別調査費用引当金
第三者委員会の費用が確定したことによる取り崩しによる減少
- ・資産除去債務
オフィス移転に伴う取り崩しによる減少（移転後の新オフィスの資産除去債務は重要性が乏しいため計上を省略）

■ 固定負債

アップライツ連結除外の影響

■ 純資産

- ・株主資本
株主割当の新株予約権の払込による増資407百万円、当期純損失△1,066百万円による変動
- ・非支配株主持分
アップライツ連結除外の影響等

連結PL (累計期間)

	FY2022/6	FY2023/6	
(単位：千円)	通期	通期	増減
売上高	832,474	146,557	-685,916
売上原価	1,167,038	382,380	-784,658
売上総利益	-334,564	-235,822	98,741
販管費	963,691	474,171	-489,520
営業利益	-1,298,256	-709,993	588,262
営業外収益	67,294	16,986	-50,308
営業外費用	403,154	106,348	-296,806
経常利益	-1,634,115	-799,355	834,760
特別利益	224,956	91,072	-133,884
特別損失	4,357,025	375,195	-3,981,830
当期純利益	-5,334,817	-1,066,914	4,267,902
親会社株主に帰属する当期純利益	-5,120,709	-1,066,368	4,054,340

■ 売上高

前期はアップライツ（当期1Qに連結除外）の売上高が695百万円含まれており、アップライツの売上高を除くと前期比9百万円の増加
海外子会社のDAVIAや開発の売上が15百万円減少したものの、OKWのGRATICA・OKWAVE Plusの売上が26百万円増加したことによる

■ 売上原価

アップライツ連結除外の影響の他、地代家賃を販管費に振り替えたこと、人員減による減少等

■ 販管費

アップライツ連結除外の影響の他、経営再建に向けてコスト削減を行ったことによる減少（役員報酬、地代家賃、支払報酬・手数料、業務委託費等）

■ 営業外収益

PRAZNA（現PKSHA Communication）からの業務受託料16百万円の減少、為替差益の減少等

■ 営業外費用

資金調達や訴訟関連の支払報酬が発生
（前期はRASTERIZE Co., Ltdに対するアップライツとの業務提携に係るアドバイザー報酬102百万円などが発生）

■ 特別利益

オフィス移転時の資産除去債務の取り崩し11百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取50百万円、元役員との和解金27百万円が発生
（前期は投資有価証券売却益、固定資産売却益が発生）

■ 特別損失

アップライツにかかる投資有価証券評価損309百万円、特別調査費用の引当金の追加計上29百万円等が発生
（前期はアップライツ株式にかかるのれんの減損損失、投資有価証券売却損、貸倒引当金繰入等が発生）

連結PL (会計期間)

(単位: 千円)	FY2023/6				増減	
	1Q	2Q	3Q	4Q	3Q-2Q	4Q-3Q
売上高	37,182	36,306	35,776	37,292	-529	1,516
売上原価	112,445	102,184	85,069	82,681	-17,115	-2,388
販管費	201,888	102,177	88,898	81,206	-13,278	-7,692
営業利益	-277,151	-168,055	-138,191	-126,594	29,864	11,596

■ 売上高

広告売上が減少したものの、GRATICAのプラン変更および営業体制の見直しを行ったことにより、GRATICAの導入企業数が3Q比で39件増加したこと、海外子会社のDAVIAの売上増により、前四半期を上回る着地

■ 売上原価

人員減に伴う人件費の減少、ツール見直しによるコスト削減を実施したことによる減少

■ 販管費

人員減に伴う人件費の減少、経営再建に向けて、コスト削減を実施したことによる減少（主に、ツール利用料、外部委託費等）